

# 7月4日(金) 同窓会総会開催

## これまで支援を続けてこられたわけ これからも支援が必要な被災地

# 静中・静高 関東同窓会 会報

静中・静高関東同窓会  
会報 第77号  
平成26年6月5日発行  
編集人 八牧浩行  
(82期)



### 平成26年度 関東同窓会・懇親会を開催します

#### 岳南健児、岩手三陸の野山を駆ける

#### 同窓生が支えたSAVE I W A T Eの復興ボランティア活動

記

経歴

日時 七月四日(金) 午後六時より

場所 日本プレスセンタービル10階

東京都千代田区内幸町二―二―一

(会場案内は下記)

懇親会費 四〇〇〇円(但し学生は一〇〇〇円)

年会費の三〇〇〇円は当日受付も致します  
がこの会報に同封の振込用紙によりご納入を  
お願い致します。

同窓会総会 議題

一号議案 平成二十五年度事業報告、会計報告

二号議案 平成二十六年事業計画、予算計画

講演

これまで支援を続けてこられたわけ

これからも支援が必要な被災地

講演者 寺井 良夫 氏(92期)

まちづくりコンサルタント。岩手三陸の復興  
を支えるボランティア団体「SAVE I W  
A T E」理事長。



1983年 東京工業大学  
大学院理工学研究科修了  
(社会工学専攻)  
2001年 邑計画事務所  
代表取締役  
2011年(平成23) 3月  
一般社団法人SAVE  
I W A T E 理事長

今年、東日本大震災以来、SAVE I W A  
T Eで岩手県の復興に尽力する寺井良夫さん(92  
期)が講演を行います。私たち静岡の地も「東海  
地震」が予想されていますが、岩手の復興の現場  
の状況については大変興味深いものがあります。

#### 会場には三陸の山海の珍味満載

会場では、この講演を記念し、岩手三陸の味を  
皆さんにお楽しみいただけるように、現地の復興  
を支える海鮮工場から直送の山海の珍味をテーブ  
ルにお届けします。毎年求られている方も、今年  
は岩手三陸の味を加味した、一風変わった趣向を  
お楽しみに！

#### 復興現場見学の「岩手ツアー」実施

この総会を盛り上げるために、92期の有志が  
「震災復興現場見学と懇親を深める、岩手ツアー」  
を企画し、5月10日から11日の1泊2日で、ツアー  
を実施いたしました。

ツアーには、多賀谷会長・青木副会長以下総計  
23名が参加。10日朝ツアー参加者は盛岡駅に集合

(三ページにつづく)

#### 会場案内図



#### 会場 日本記者クラブ 大ホール

日本プレスセンタービル10階  
東京都千代田区内幸町一―一―一  
電話:〇三(三三)五〇三三―二七二二  
FAX:〇三(三三)五九三三―六三三三  
東京メトロ 千代田線・日比谷線 霞ヶ関駅C3  
東京メトロ 丸ノ内線 霞ヶ関駅B2  
都営三田線 内幸町駅A7  
JR 新橋駅 日比谷口(SL広場側)

### 平成25年度 収支決算報告書

静中・静高関東同窓会

自平成25年4月1日～至平成26年3月31日

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
年 会 費	2,100,000	1,956,000	△ 144,000	郵便局550、ｺ1、現金101、計652件
総会・懇親会費	800,000	788,000	△ 12,000	会員197名
会報広告料	340,000	230,000	△ 110,000	
本部助成金	250,000	250,000	0	
利息・その他	50,000	143,398	93,398	
計	3,540,000	3,367,398	△ 172,602	
前年度繰越金	3,704,886	3,704,886	0	
合 計	7,244,886	7,072,284	△ 172,602	

○協賛金・67期同期会ご一同様より¥77,283円のご寄付がありました。

(支出の部)

総 会 費	1,300,000	1,191,782	△ 108,218	
準備費会場費等	200,000	286,026	83,941	室料146,115円、謝礼、備品その他
懇 親 会 費	1,100,000	905,756	△ 194,244	出席者203名（197名+5名+1名）
会報発行費	1,300,000	1,200,000	△ 100,000	
印 刷 費	560,000	560,000	0	発行部数4,000部×2回
発 送 費	640,000	640,000	0	発送先数4,000件、@80円×2回
編 集 費	100,000	0	△ 100,000	
役員理事会費等	550,000	677,709	127,709	
旅 費 ・ 交 通 費	50,000	22,000	△ 28,000	
銀行郵便局振込費	70,000	62,848	△ 7,152	
通 信 費	50,000	33,129	△ 16,871	
事 務 費	240,000	240,000	0	
消耗品・雑費	30,000	54,334	24,334	
慶 弔 費	0	0	0	
予 備 費	50,000	0	△ 50,000	
計	3,640,000	3,481,802	△ 158,198	
次期繰越金	3,604,886	3,590,482	△ 14,404	
合 計	7,244,886	7,072,284	△ 172,602	

### 平成26年度 収支予算書 (案)

静中・静高関東同窓会

自平成26年4月1日～至平成27年3月31日

(収入の部)

(単位：円)

科 目	25年度決算額	26年度予算額	増 減	摘 要
年 会 費	1,956,000	2,100,000	144,000	700名（前年比652名）
総会・懇親会費	788,000	800,000	12,000	会員200名（前年比197名）
会報広告料	230,000	340,000	110,000	契約先12社24万他目標10万
本部助成金	250,000	250,000	0	
受取利息等	143,398	50,000	△ 93,398	
計	3,367,398	3,540,000	172,602	
前年度繰越金	3,704,886	3,590,482	△ 114,404	
合 計	7,072,284	7,130,482	58,198	

(支出の部)

総 会 費	1,191,782	1,250,000	58,218	
準備費会場費等	286,026	300,000	13,974	
懇 親 会 費	905,756	950,000	44,244	出席者210名（前年203名）
会報発行費	1,200,000	1,336,000	136,000	
印 刷 費	560,000	576,800	16,800	
発 送 費	640,000	659,200	19,200	
編 集 費	0	100,000	100,000	前年予算と同額計上
役員理事会費等	677,709	650,000	△ 27,709	
旅 費 ・ 交 通 費	22,000	25,000	3,000	
銀行郵便局振込費	62,848	65,000	2,152	
通 信 費	33,129	35,000	1,871	
事 務 費	240,000	240,000	0	
消耗品費・雑費	54,334	55,000	666	
慶 弔 費	0	0	0	
予 備 費	0	30,000	30,000	前年予算と同額計上
計	3,481,802	3,686,000	204,198	
次期繰越金	3,590,482	3,444,482	△ 146,000	
合 計	7,072,284	7,130,482	58,198	

した後、バスで、まず盛岡市内のSAVE IWAITEの活動現場を見学(陣中見舞い)。そして最大津波の被害を受けた田老町に移動して現地の皆さんの話を聞き、被害の状況を身にしみて感じました。

夜は宮古市内のホテルで、東北の美酒と肴に懇親を深め、翌日は三陸鉄道に乗りして北三陸の復興状況見学と、テレビ番組「あまちゃん」のロケ現場などを観光しました。

下記の写真は、「もりおか復興支援センター」にて、ツアー参加者の面々。参加者の1人が言っていました、「まあ、大人の修学旅行だね！」。旅行の雰囲気は総会の

会場の皆様にも、伝われば幸いです。(92期 清水 篤)



## 古本を持ち寄り輪を広げよう

### 〈古書コミ〉7月総会からスタート

関東同窓会役員会

まずは、1冊の本からはじめよう!!

関東同窓会に寄付いただける本を、同窓会当日にご持参ください。新しい同窓会の取組として、『古書コミュニケーション』を始めて、3月19日開催の理事会にて、『試行として、まずは取組んで

みよう』と決定いたしました。

これは、1冊以上の本を関東同窓会へご持参の上、寄付いただき、そのうち、1冊は会場で用意したコーナーにて、他の会員の持ち寄った本と交換もできるというものです。交換本は、次年の同窓会にまたご持参いただき、また交換していくと

いう仕組みです。本を通じて会員同士がつながっていきます。さらに、交換せず集まった本は、中古本買取業者に換金してもらい、その売上金は、将来基金として、現役学生等へのなんらかの支援のために積み立てていこうという仕組みも考えております。なにぶん、新しい取組みのため実際に行う際には、想定していない問題点も出てくると思っております。しかし、

会員の皆様の暖かいお気持ちで、より有意義な関東同窓会の場になるのではと新しく取り組むことになりました。

以下 Q & A・図等をお読みいただき、気軽にまずは、1冊からはじめようとお願ひいたします!!。

Q1 目的はなんでしょう?

A 大きく3つ目的があります。1 次回も同窓会に足を運んでいただきたい。

同窓会に出席しても、同期で集まって終わりではなく、本を通じて期を越えてつながることができないかと考えました。同窓会で交換した本を次回、持参いただくことになりました。世代を越え、できれば感想など帯に記載があれば、つながっていきます。

2 交換本の残った本はそれ

を中古本買取により、わずかですが換金できれば、それをもとに現役学生への支援へと、貢献できる同窓会になれると考えております。

ただし、まず最初は何冊集まるかわからない。また、それがいくらになるかも不明です(1冊10円程度見込み)。

3 自分の知らないジャンルの本に触れる機会にもなります。いつもは読まない本も同窓会の会員の皆様の帯にかかれた推薦文によって、手にして読んでみようというきっかけが生まれま

す。

Q2 費用は

かかるのでしょうか? どんな本でもいいのですか? A コストはかかりません。業者にはまとめて送りますが、着払いですので、同窓会の負担はありません。A 本には、限定があります。本はバーコー

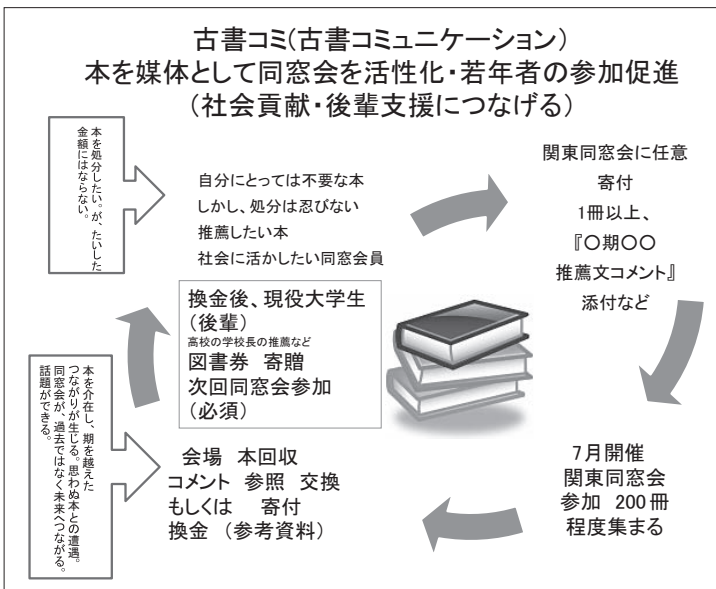
ド付のものであること。雑誌、漫画、辞書は不可です。あまり書き込みのあるものも不可です。

Q3 換金方法は?

A 同窓会は任意団体のため、代表者個人宛になりますが、現時点では以下のような手順を考えております。

1 送付の際に、同意書と身分証明【免許の写し】を添付します。口座も明記します。ただし、通常は代表者の住所に本を取りにきてもらうところを、会場に来てもらうために、買取後に、代表者の住所に業者

### 古書コミ(古書コミュニケーション) 本を媒体として同窓会を活性化・若年者の参加促進 (社会貢献・後輩支援につなげる)



から、書留で確認のためパスワードが送られて、それでアクセスの上、本人の住所確認となります。そのため、口座に振り込まれるには時間がかかりますが、12月の発行の同窓会会報発行の際には、その金額や結果のご報告を掲載できると見込んでおります。

2 本の冊数と金額は 業者からお知らせがありますので、それで同窓会の口座の金額を確認します。

3 現在使用されている関東同窓会の口座を古書買い取りへの振込み先とします(予定)。

Q4 同窓会で別の本と交換もできるというのは?

A 1冊以上不要な本を同窓会に持参のうえ寄付いただき、会場にて1冊だけは他の同窓生の持参した本と交換できる仕組みです。【交換したい本があれば:あくまでも交換するかどうかも自由です。】会場にコーナーを設置予定。

イメージとしては、携帯しやすい本・文庫本を想定しております。

例 文庫本 3冊 寄付 そのうち1冊は同窓会場にて別の本と交換する。次の年、その本+自分の本の不要本があれば1冊また持参:また交換...

Q5 参加は自由ですか?  
A はい、自由です。不要な本がなければもちろん持参することはありません。

ただし、持参本がなければ、交換はできませんので、ご了承ください。

Q6 集まった本が少なくても買取できない場合がありますか?  
A 5冊以上あれば、宅配で送ることが可能です。最初から一人1冊以上で、買取本が200冊も集まるといえるのは無理ですが、最低の5冊は集まると思っています。ただ、その場合、買取金額は見込めません。

Q7 交換する本に事前に帯に感想や氏名を記載というのはなんででしょうか?  
A 単に寄付いただき、それを換金するだけではなく、『古書コミ』では、本を通じてコミュニケーションの場にしたというねらいもあります。これも、記載は全くの自由です。自分は

もう読まないが、誰かに読んでもらいたい本には、帯をつけていただき、推薦文や感想、◎期◎◎と入れていただくと、次回その本を読んだ他の同窓生がまた、名前をいれて次々と本がバトンされていき、意見交換もできる。本を通じて期を越えた交流もできるようにするのはとねらいもあります。



もう読まないが、誰かに読んでもらいたい本には、帯をつけていただき、推薦文や感想、◎期◎◎と入れていただくと、次回その本を読んだ他の同窓生がまた、名前をいれて次々と本がバトンされていき、意見交換もできる。本を通じて期を越えた交流もできるようにするのはとねらいもあります。

(90期 山下 雅子)

### 幼児教育に新しい風を

83期 久野 泰可

1972年4月に渋谷警察署の裏の小さなビルの3階で始まった実験教室への参加が、私が幼児教育の実践に関わった最初の仕事でした。以来42年間、毎日子どものいる現場に身を置いて、「幼児期の基礎教育」の在り方を考え続けてきました。研究者の道を断念し、実践の現場に身を置いて今日まで来られたのは、「幼児教育の変革のためには、実践者が過去の遺産をしっかりと学び、子どものいる現場から発言しなければいけない」という思いがあったからです。「遊び中心の自由保育だけではいけない。」「正しい意味での『知育』が幼児期から行われなければならない、

日本の子どもたちの学力が崩壊する」...そう考え続けて、現在に至っています。

大学闘争を経験した世代だからこそ、変革の先頭に立たなければならぬ。公教育の矛盾を一つずつ解決していかなければならない。大学で教育を学んできた人間だからこそ、既存の考え方を打ち破る新しい実践を自ら示さなければいけない...そんな思いを持ちながら、現場にこだわり続けてきました。しかし、この世界から逃げ出したいと思っただことが2度ほどありました。一度目は、「保育の世界に、男性がかかわることにはどんな意味があるのだろうか」と疑問を抱いた時。そしてもう一度は、民間で行う教育活動において、「経営」と「教育」のはざまに悩みながら、そもそも教育を商品化することに矛盾があるのではないか迷った時でした。そんな壁にぶつかりながらも、42年間現場でやってくることでできたのは、「幼児期にこそ、しっかりととした基礎教育を行わなければならない」という強い思いがあったからです。

幸い、私が現場から発想して作り上げた、幼児のための教具・教材が評価され、現在全国で200余りの書店に直接取引で教材を



鎖の長さを比べる

置かせてもらっています。また、私が開発したメソッドが海外で評価され、中国・韓国・香港・ベトナム・インド・タイ等近隣諸国において、「KUNOメソッド」による幼児期の基礎教育が始まっていることや、国内においても、幼稚園や保育園にこのメソッドを導入する仕事に4年前から始まっています。すでに66歳を超え、一般的には現役を退く年齢になった今も、情熱をもった若い人たちと、一緒に仕事ができる喜びを感じています。

### 日本の教育もガラパゴス化

この5年間、中国・韓国や東南アジア諸国に行って、講演を行ったり、モデル授業をしたり、現地の大学教授や園長達と話をしている中で明らかになったことは、日本の幼児教育が世界

の動きに比べ相当後れを取って

いるという現実です。英語教育

に象徴される、日本の教育の

「ガラパゴス化」は、幼児教育

も例外でないということを強く

実感しています。何が問題か。

私は二つあると思います。一つ

は幼児教育をめぐる行政の問題、

つまり、同じ日本に生まれなが

ら、文科省の管轄する幼稚園と、

厚生労働省が管轄する保育園と

では考え方に差があり、また、

小学校へのつなぎが全く考えら

れていないことです。もう一つ

の問題は、幼児期の教育に対す

る国民の意識が低いことです。

世界の教育に対し、様々な提言

を行っているOECDは、「幼

児期の教育に投資することが、

学びが学びを呼び、良い納税者

を増やすには、一番効果的だ」

と明確に述べています。その考

え方が多くの国の教育行政や、

親の教育費の使い方に反映して

いるのですが、日本の場合は、

そのどちらも不十分な状況です。

### 幼児期に正しい知育必要

私が最初に海外の幼児教育施

設を見学したのは、フランスの

幼稚園でしたが、日本の小学校

のように授業日課が決まってい

て、明確な方針を持った授業が

幼児期からきちんと行われてい

ました。香港の保育園では、2

歳児から英語教育やコンピュータ

教育が行われていました。

韓国も、ベトナムも同じです。

日本のようにのんびりと「遊び

保育」をしていたら、生徒はみ

んな他の幼稚園・保育園に移っ

ていなくなってしまうというよ

うに、幼児教育に対する親の意

識が日本と全然違うということ

を実感しました。私が熱望して

いた幼児期における正しい知育

は、すでに多くの国で行われて

いるのです。伝統的な「自由保

育」「遊び保育」の良さを生か

しながら、新しい発想で、日本

の幼児教育の在り方を変えて行

かないと、世界の動きに後れを

とってしまうことになりかねま

せん。幼児期には、「読み・書

き・計算」をすればいいんだと

いうように、小学校でやるべき

内容を、易しく薄めて幼児期に

下ろすという考えしか出てこな

い発想の貧困さを乗り越えてい

かななくてはなりません。私が実

践してきた「教科前基礎教育」

「事物教育」「対話教育」が、幼

児教育に新しい風を吹き込む

きっかけになってくれたら…と

願っています。

### 夢が実現！

#### 「世界一のコンサートホール」設計

82期 小林 洋子

「コンサートホールの設計を

やっています」と言うと、決まっ

て「ああ、音響の設計ですね」

という答が返ってきます。で、

「いえ、音響はまた別の専門家

がいて…」といつも説明をしな

くてはならなくなりません。

私は建築家として劇場やホー

ル、個人住宅の音楽室の設計が

専門で、全体の形状からプラン、

そして内装外装まで音楽空間の

デザインをする仕事をしていま

す。

静高卒業後、横浜国大の建築

学科を経て建築設計事務所に5

年半勤め、その後5年間のフリー

ランス、何か得意分野を見つけ

ないと仕事にありつけないと悩

んでいた時にたまたまホール計

画のプロジェクトに参画でき、

「これだ！」と思いました。音

楽が昔から好きだったからです。

その出会いで目標も定まり、

日本一の、いえ世界一のコンサ

ートホールを設計するというのが

夢になりました。そして劇場の

設計とコンサートを事務所を

設立。とはいってもそんな設計

の依頼がすぐくるなんてことは

ありません。最初はなんともな

らんどもオープンコンペに応募し、

敗れてはまた挑戦の連続でした。

一時はテレビや洗濯機も買えな

いほどの貧乏で、お金のための

仕事を取るといって誘惑に負けそ

うになりながら、いつか私の設計

したホールでウイーンフィルや

ベルリンフィルが演奏してくれ

る日がきたらと夢見ていました。

その夢が叶う日への第1歩は

独立して10年目川崎市のホール

計画のコンペに参加してくれな

いかというある大手事務所から

の依頼でした。高層のオフィス

ビル、下層階のショッピングセ

ンターはその大手事務所が設計

する、コンサートホール周りを

私の事務所という願っ

てもないチャンスでし

た。そのコンペに当選

し、初めての二千席規

模での本格的コンサ

ートホールの設計が始ま

りました。

そこで私が最初に考

えたことは、日本の、

そして川崎の観客にふ

さわしいオリジナルな

ホールを創ることとし

た。それは西洋のコピー

でもなく、和風建築を

つくることでもありま

せん。ヨーロッパ的な

伝統から解放され、真

にくつろいで音楽を聴ける空間

をつくること。そのために、演

奏家と聴衆が一体となるサロ

ンのような雰囲気二千席規模

のホールに持ち込みたい…。そ

んなことを5年くらい考え続け、

いろいろ見て歩いたりもしまし

た。

その中で日本庭園の遠景、中

景を取り込む手法、修学院離宮

のゆるやかに登っていくつづれ

織りの道などはとても参考にな

りました。生け花のような左右

非対称の均衡美学も取り入れ、

上昇を促すスパイラル形状を採

用しました。劇場設計ではホー

ルに入った瞬間のワクワクする



ミュージザ川崎

高揚感が大事ですが、それにはスパイラル形状が役にたったと思います。今までに例のないユニークな案ができあがりました。公共建築では前例がないというだけで採用されないことが多いのですが、このプロジェクトでは受け入れてもらえました。

そうして実現したホールが、ミューザ川崎というコンサートホールです。まず最初に素晴らしいと言ってくれたのは、フランチャイズの東京交響楽団の当時音楽監督のユベール・スダイン氏です。そしてベルリンフィルやウイーンフィルも毎年来てくれるようになりました。ベルリンフィルの演奏会終演後、音楽監督のサイモン・ラトル氏が聴衆の前で「このホールは世界一」と言ってくれたのはもう涙、涙、涙が止まりませんでした。

でももっと嬉しかったのは、東京のお客さんがホールがいいからとわざわざ川崎まで聴きに來てくれるようになったことです。建築家は建築界の中で評価されることを望んでいる人が多いけれど、使う人が喜んでくれるのが一番だと私は思います。

最近では身近な音楽を楽しむ人が多くなり、サロンコンサートホール、練習スタジオ、小さな個人宅の音楽室などの設計をす

る機会も増えました。そのようなエンドユーザーと直接関わる仕事こそ大切にしたいし、大ホール以上に楽しく意義深いと思うようになりました。ふつうで言う定年の歳はとくに過ぎ、若い頃のようにバリバリというわけにはいかなくなりましたが(笑)、まだまだ頑張ろうと思っています。



### パズルで アンチ・エイジング!?

81期 岡部 政之

永岡書店編集部のご厚意により、遅咲きのパズル作家としてデビューさせて頂きました。今年に入り、「超絶難問ナンプレ150」シリーズとして、「烈」、「破」、「鳳」、「龍」と刊行しています。

5	3			7				
6			1	9	5			
	9	8					6	
8				6				3
4			8		3			1
7				2				6
	6					2	8	
			4	1	9			5
				8			7	9

『ナンプレ』は数字並べのパズルです。『数独』という名の

方がなじみがあるかもしれませんが、商標登録でカバーされていることから私のようなアウトロー学者でも使用を躊躇ってしまいません。

残念ながら日本の学界は、パズルに対して欧米程には寛容ではありません。また、ご多聞に洩れず匿名でのお叱り(罵詈雑言?)を頂戴するなど、まだまだ次の道ではあります。体調を崩して頭の回路の異常発熱に苦しんでいた頃、脳のリハビリにいいよと勧められたのがナンプレとの馴れ初めです。

易しいナンプレ問題は、脳の活性化に役立つと言われています。確かに易しい問題は脳への負荷が軽く、オーバーヒートすることなく頭の体操ができた気がします。

長時間思考に少し自信が付き、続いてかなりハイレベルのナンプレに挑戦しました。難しいナンプレ問題は、脳力の向上に最適とも言われています。確かにそれなりの負荷がかかりますので、休み休み、騙し騙しでも現業復帰しようとの勇気を持たなければなりません。

かくして数値解析業務に復帰したのですが、ここで生来の悪癖でしょうか、好奇心を抑えきれずにオリジナルのナンプレ問題を

作るプログラム開発にも(こっさりですが)着手した次第です。自分の作品がポチポチと生まれ始めた頃には、まるで故障部分を新品パーツに交換したかのようになり、異常発熱は全く気にならなくなっていました。創造・創作による刺激が脳細胞を若返らせたと勝手に解釈しています

(STAP細胞でも出来ていたのだとしたら最高なのですが)。そこそこ設計論が確立してきた時点で、仲間内で先進ナンプレ協会(ANPA)を立ち上げました。ナンプレ問題を作る側に回って脳細胞の若返りを図りたい人を手助けする活動を主目的とする任意団体です。

現状では難易度の高いナンプレ問題集以外はなかなか商業ベースには乗らないようです。という訳で、当面は超絶難問をリリースしながら、問題創作に役立つ「先進ナンプレ」の啓蒙活動を行うつもりでいます。

そう言われてもPCは苦手という方も多いと思いますが、手作業でもマイオリジナルは手に入れることが十分可能です。ここでは物理的な手法を紹介しておきましょう。

一番簡単なのは、問題を見る角度を変えることです。これは問題を回転させることに相当し

ます。見る角度を変えるだけで、景色は大幅変わりますので、是非そうやって解いてみて下さい。もう一つの物理的な手法は、鏡を用いることです。鏡を置く位置・角度を工夫して、映った鏡像をマイオリジナルとするのができます。

若さとは脳年齢で決まるもので、実年齢とはあまり関係ないようです。「脳の活性化」、「脳力の向上」、「脳細胞の若返り」：いずれを目指しても構いませんので、是非パズルで一緒にしませんか?



### 音楽クラブの効用

85期 安本 敬

八代将軍吉宗が整えたという桜の名所飛鳥山を抱える北区王子、ここにわれわれ静岡高校ハーモニカバンド東京OBバンドの練習会場がある。ふた月に一度の練習会、首都圏各地からメンバーが集まる。今のところその成果発表は2年ごとの静岡でのOB総会しかないが、皆さんニコニコ顔でやってくる。

私は高校に続いて大学時代にもハーモニカサークルに入っていた。数年前に第50回の定期演奏会を記念して現役OB懇親演



奏会をやるということになった。そこでOBバンドを結成することになるのだが、三十数年ぶりに触れる昔取った杵柄はとくに腐って折れていた。先ずはドレミファ、音階練習から始める。今や小学校でも使われることのない。アレレンジも自前でやることになる。練習場はどうするか、スタジオを借りると高そうだしと悩むと、区立の福祉会館の音楽室がリーズナブルに利用できることが分かった。

とは様変わりである。まず、多くの現役部員は子供のころピアノをやっていたので楽譜が読める。ギター・ベース・キーボードなど大抵の楽器は音が出せる。へうむ、やるな。次にスコアは五線紙になんぞ書かない。パソコンに入力する。キレイに印刷できて楽譜が見やすい。写譜で間違えて先輩に怒られることもない。おまけにパソコンが楽器の音色も含めて譜面通りに演奏してくれる。パソコンに向かって演奏すればスコアも作ってくれる。アレレンジのミスなんぞ一目ではなく一聴瞭然であるへうむ、すごい。楽器もドイツ製がいいとは限らない。日本製の方が吹きやすいへへえ、そうだったのか。

「そうは言ってもお客さんいるしカッコはつけなきゃね」と練習に力が入る。レパートリーが増えるたびにアレレンジが凝ってくる。難しくなる。「できない。無理。今度こそほんとにできない」と言いながら、土日は家にもってひとり練習。演奏会が近くなると、会社から帰ってきても毎日練習。すると「無理」が「できる」に変化する。これがうれしい。

静高東京バンドもおとくいの「古いフランスの歌」「白鳥の湖」をはじめ「カノン」「アリア」などレパートリーがドンドン広がっている。今年も静岡でOB会のある年。それをめざして練習にもますます熱が入ることだろう。歳をとっても努力して成果がでることはたのしい。音楽クラブに入っていてよかったと感じる時である。ところでほかの音楽クラブはどうなっているのだろうか。わがハーモニカバンドのように消えてしまったクラブもあれば連綿と続いているクラブ、新たに興ったクラブもあるのだろうか。学校史に記録されているのか、年表にでも綴ってみたいものである。

## たかが同窓会、 されど同窓会⑧

71期 浦田 彰

♪ 妻を娶らば 才たけて

眉目麗しく 情けある

友を選ばば 書を読み

六分の俠気 四分の熱

ご存知、与謝野鉄幹が謳った

「人を恋うる歌」(明治41年) 当時巷に流行った書生節です。明治の気概ここにあり、とこの歌

は延々と続くのですが、前段の

「妻を娶らば…」は、今更詮無

いことですので、今回は後段に

ついて71期の老書生たちの報告

です。

毎月一度、私たち71期生10人

が新橋のガード下の居酒屋に集っ

てもう10年になります。そもそ

もは20年ほど前、同期の故・海

野幸雄君の行きつけの小料理屋

に寄り集まった連中なのですが、

そこが廃業してからも散り去り

難く、月に一度と決めて集まっ

ているという、名付けて「八千

代会」。その懲りない面々の銘々

伝です

その一、伊藤 勝君。会の幹

事にして専属楽団の指揮者。持

参のギターを爪弾けば、まず岳

南健児。応援歌第一！ 第二！

第三！そして逍遙歌：月の砂

漠、赤とんぼ、……と何故か唱

歌・童謡になります。まさに六分の俠気、四分の熱、高歌放吟はとどまるを知らず。頭上のレール轟音も何のその。

その二、望月祐言君。ムードメーカー。快濶で座の雰囲気盛り上げる無くてはならないキャラクター。自営業で培った苦勞人らしく気配り満点。関東一の静高サポーターを自認し、岳南健児の歌声は天を衝く。

♪ 我が歌声の 高ければ  
酒に狂うと 人はいえ  
我に過ぎたる 望みをば  
君ならでは 誰か知る

その三、長倉眞一君。前世が超硬職場だったせいか、飲めども飲めども酔わず。泰然として自若。酒奉行として一座を仕切り、切り上げタイムを宣言する。また彼の適切な健康情報は、覚えある身に貴重な助言となること多し。

その四、栗田甲子男君。面倒な会計事務(割り勘)を一手処理。時として同窓の従弟氏(83期・野球部応援会長)からの母校情報は貴重。何て言ったって「GO!GO!甲子園」は「八千代会」最大のテーマです。

その五、遠藤吉隆くん。会随一の碩学の徒。どこで勉強したのか、彼の古事記やら日本書紀

についての学殖は追隨を許さず。ただその蘊蓄をめったに酔席には出さないが…。みんなで行った旅行写真などを器用にアルバムに仕立ててくれるありがたい趣味もあり。

その六、前田利彦くん。彼の話はデカイ。それなりの学業を修めただけに、まぐる漁船や万吨級の商船で太平洋を駆け巡った彼の青春譜は一座をしばし夢の境地に誘う。まさに「八千代会」は異業種交流の場でもあります。

その七、酒井 力君。寡黙で絵にかいたような御仁。宴果て

ても彼の声を聞かなかったことが度々。過ぐる年、何人かの同年輩の友人が相次いで亡くなり、つくづく世の無常を悟ったとか。で、生きている仲間が恋しくなり「八千代会」同人となったという。

その八、石垣新一郎君。ただ一人の静岡住人。時に持参の黒はんぺんや静岡の地酒などを披露して、おおいに一座の面々の望郷の念をかき立たせてくれる余福の人。遠路はるばるの出席は仕事のついでだというのが、仕事がついでじゃ、なकारうか？  
♪ 恋の命を 尋ねれば



2013.03.25

名を惜しむかな

男の子ゆえ

友の情けを

尋ねれば

義のあるところ

火をも踏む

その九、後藤弘枝さん。紅一点。体調を考え過ぎ

て？ 酒も飲まず（へネシーを一晚で空けたという伝説もあるが…）ウーロン茶でニコニコと。ただし、抜群の記憶力で、時々60年前の我ら悪ガキ時代の愚行・蛮行を肴に提供。また持ち前の静岡ネットワークで恩師や先輩の消息を知らせてくれ

る。

その十、浦田 彰君。成人病手術の後遺症で杖をひきひきの参加だが、毎回、お節介にも面々の生きている証拠とスナップ写真を撮り続ける律義さ。アルバムを練りながら篠原 直、海野 幸雄、梅原孝允など物故した仲間を偲ぶこと暫し。

番外、本間節子さん。会発祥の小料理屋「八千代」の女将。店を畳んでからも、われら呑み助たちとの縁切り難く毎回参加、今や「岳南健児」は最大の持ち歌という女性。

以上がガード下「八千代会」の銘々伝です。十人十色、毎回、飲み且つ和気藹々と近況、旧況を語り合う仲間ですが、意外にもメンバーの多くは在校時代には親しく言葉を交わしたこともないのです。世に出てからも親交はなく、還暦過ぎて終生の友を得たというわけです。

たかが同窓会、されど同窓会です。同窓生諸兄姉！ 還暦になっても、古希を過ぎてても、喜寿を越えても、新しい友を得ることはできるのです。同窓会がそのきっかけになると思います。明治も平成も仲間づくりのキーワードは、六分の俠気 四分の熱です。

### 同窓会の会費って、払ってる???

91期 土崎 弘子

「今年も静中・静岡同窓会の会費納入用紙が送られてきたけど、どうしようかな？」

「今年度の会費って、もう振り込んだ気がするんだけど……」  
「大多数の会員の皆さんが、こんなことを考えたことがあるのでは？」

まずは、静中・静岡同窓会の、基本的な成り立ちからご説明しましょう。

今、この会報を手にしていらっしゃる関東在住の同窓生の皆さんは、今も静岡高校内に事務局のある「静岡同窓会本部」の会員であると同時に、東京都千代田区に事務所を置く「静岡・静岡同窓会」のメンバーでもあります。

「関東同窓会」の年会費は三〇〇〇円で6月徴収、「静岡本部」の維持費は一口二〇〇〇円（何口でも可！）で10月徴収。郵便振替でしか納入できないのが「関東同窓会」で、コンビニ振込も利用できるのが「静岡本部」です。

正直、同窓会の会費を払うのって、なんだかもうたいたいよう

な気がしますよね。今の自分の生活に直接関わることではないし、払ったお金がどんなことに使われているのかもよくわからない。

ここでぜひ、この会報の2ページに掲載されている、関東同窓会の会計報告に目を通してみてください。皆さんが納入してくださった会費の大半は、7月に行われる総会・懇親会と、年2回発行されるこの会報の作成・送付のために使われていることがわかるでしょう。

じつは静岡本部では以前、「経費節減のため会報は、維持費を納入した会員にだけ送るようにしたらどうか」ということも、検討されたことがあるそうです。しかしながら、「会報は同窓生の結びつきを強めるためにとっても大切。若いころはさほどなくても、年齢を重ねるほどに母校が懐かしく感じられるようになるものだ」という当時の本部同窓会長の言葉に皆が賛同し、全会員への配布が続けられることになりました。

でも、そうはいっても今でもまだ、維持費・会費の納入者が全体の三割未満とかなり少なく、静岡本部も関東同窓会も苦しい運営を迫られているのが実情です。



今回の会報の10〜11ページに、昨年度の会費拠出者一覧が載っています。関東同窓会の活動を支えてくださっている皆さんです。あなたのお名前は、あったでしょうか？ 期別に掲載されていますので、懐かしい名前が、近くにたくさん並んでいますね。「あの人が毎年きちんと払っているなんて、ちょっと意外……」なんて人もいたりしませんか？ それぞれの地で、母校のことを思っていてくれるんですね。

関東同窓会では近年、現役世代の会員もこれまで以上に興味を持って活用・参加できるようにと、さまざまな新しい試みをはじめています。同窓会ホームページを通じての情報提供や会報の閲覧、フェイスブックやツイッターの活用、若い同窓生を積極的に手助けするための「異業種交流会」などなど。

ですからあなたもぜひ、会費の納入を通じて、そうした活動を手助けしてください。そして、せっかく会費を納めたら、その「元をとる」ためにも、7月の総会・懇親会や、年数回の「異業種交流会」に足を運んでください。そこでは、しばらく忘れていた「なんだか居心地のいい静岡の風」に、必ず出会えるはずですから。

## 世代を超えた同窓の絆 奮って参加を!!

### 10月10日に第9回異業種交流会

静中・静高関東同窓会の異業種交流会は10月10日に第9回目を迎える運びとなりました。毎回多くの方々にご参加いただいております。楽しく有意義なひと時を共有しましょう。ツイッターでも発信されています。

「静中・静高関東同窓会「異業種交流会」@Glenfidich1208」さらに交流の輪を広げていきましょう。

日時 2014年10月10日(金) 午後6時30分  
会場 日本プレスセンタービル 日本記者クラブ9階  
会費 4千円 家族・現役学生2千円

(ご参加は10月5日までに左記にご連絡ください)

E-mail kkasamatsu-rep@wine.ocn.ne.jp

もしくはFAX 03-3257-9820 (静中・静高関東同窓会事務所) してください。

異業種交流会事務局 笠松 一久

### 訃報

静中静高関東同窓会の清水汪・元会長(87歳)が4月18日、逝去されました。大蔵省関税局長、環境事務次官などの要職を務められ、当同窓会でも会長として6年間にわたり発展に尽くされました。謹んでご冥福をお祈りします。

### 編集後記

◆7月4日の総会が迫ってきました。講演のテーマは「震災復

興」。被災地支援活動を続けている寺井良夫さんに現状と課題を語っていただきます。

◆日本を代表するマンドリン奏者・川口雅行氏(82期・静高マンドリン部出身)の演奏会が3月8日(土)にミューザ川崎(5頁ご参照)で開かれ、2千人近い聴衆が美しい調べを堪能しました。静高同窓生約30人が駆けつけ、演奏会後も懇親会で楽しいひと時を過ごしました。7月の総会で川口氏が特別演奏をしてくれますのでお楽しみに!

(八牧 浩行)

### ◆原稿・写真を募集します!

静中・静高関東同窓会の本会報(年2回11月6月、12月発行)とホームページ(随時更新)は、同窓生と関係者が老若男女問わず行き来する「情報広場」「ニュース交差点」です。関東での同期会等の開催、同窓生参加イベント、同窓生の活躍ぶり、エッセイなど、お気軽に投稿してください。ファイル添付で以下のメールアドレスにお送りいただければ幸いです。郵送の場合は左記関東同窓会宛にお願いします。

会報は  
yamaki@recordchina.co.jp(八牧  
ホームページ)

ishikawa@y-u-to.jp(石川)

静中・静高関東同窓会事務所

東京都千代田区神田鍛冶町

317-13 藪下ビル6F

野方法律事務所内

### 関東同窓会費納入のお願い

関東同窓会は会員の会費(年間3千円)で運営されています。同窓会会費の集まりは多いとは言えません。同窓生、同期生に声を掛け合い、ご協力をお願いします。同封されている郵便局振込用紙をご使用ください。

## 石(墓、石碑)のことなら (株)イシフク

望月 威男 (77期)  
熊野雄二郎 (84期)  
望月 茂樹 (101期)  
望月 秀康 (107期)

〒421-1224 静岡市葵区飯間 71  
TEL 054-278-6610

## 関東の人に紹介したい良い環境

### 八王子 東京霊園

〒193-0826 東京都八王子市元八王子町  
TEL 0426-61-6734

○お墓、石碑、建材、石のことなら気軽に相談ください。

# 平成二十五年度 静中・静高関東同窓会会費拠出者一覧表

ご協力ありがとうございます。

- 54 大畑 忠夫
- 55 小沢 忠樹、矢澤 六雄、中田 千東、法月 重雄
- 56 大野 日佐太
- 57 岩井 平一郎、原川 久雄
- 58 島村 悟、天野 国明
- 59 信夫 邦三、内田 武二、青山 勇、清水 汪、福地 彊、朝比奈正二、勝呂 清、田澤 義彦、菅原 操、狩野 和男、増田 眞一
- 60 井田 淳、岡田 尚、山本 正三、原 善三郎、笠間 達男、堤 崇、原田 龍二、石関 忠雄、上杉 重吉、時田 正康、鈴木 光男、内藤 敏夫、谷 龍治
- 61 大石 次男、黒川 泰三、清水 照彦、西田 駿之介、稲森 慎二、高村 岳史、藪崎 昭、諸田 實
- 62 川手 生巳也、香川 一郎
- 63 水越 巖、伊東 守、福岡 純一郎
- 64 益頭 尚文、野澤 正憲、鈴木 明郎、新井 彰、遠藤 栄、狩野 達彦、馬場 泰男、栗田 行雄、佐野 旭、塚本 光彦、永田 進一、増田 政雄、村上 喜代二
- 66 大坪 信之、馬淵 逸明、石川 剣二、増井 和夫、大村 敏夫、馬越 峻、村越 立彦、原野谷 朋司、藤原 朝則、曾根 錦吾、菊田 聰裕、内田 幸雄、小嶋 清司、河守 輝雄、山梨 裕司
- 67 小杉 弘、手塚 重明、岡村 英三郎、小沢 皎二、朝倉 勇、松岡 健、向井 久和、神谷 幸男、朝比奈 正三、児島 英男、鈴木 敏行、大石 修而、増田 安国、大森 恵吉、小杉 謙一、遠藤 一彦、長倉 孝三
- 68 宇田 貞子、吉崎 英輔、植田 勇夫、鈴木 昭夫、荒谷 じつ子、大石 康博、塚本 浩司、菅野 寛也、鈴木 俊彦、岩瀬 順郊、三橋 寔、野中 省三、秋山 和也、森下 健、望月 芳朗、小林 功典、酒井 定子、築地 六郎、瀬堂 川徹
- 69 原 久弥、倉田 聰、植村 守代、福山 秀雄、石川 みのる、谷川 治弘、澤田 隆夫、高林 彰夫、片山 智司、中村 龍二、宮代 省一、有田 久、増井 満男、富田 三樹、清 智、調子 達郎、山田 恒男、大場 良臣、関 哲男、久沢 正雄、久澤 正雄、河井 良夫、白石 通子、松山 多美、石山 博
- 71 石川 宏、片山 嘉博、後藤 弘枝、富野 壽、小高 常義、曾根 幸一、小池 啓治、西野 章、伊藤 勝、栗田 甲子男、長倉 眞一、前田 利彦、望月 祐言、下 薫、宮崎 次郎、奥村 鋭一郎、山田 貞夫、諏訪 逸郎、清水 宏晃、浦田 彰、櫻井 正之、山田 勝、深田 均、清水 雅彦、山口 公子、竹内 正和、花田 守弘、佐藤 修一朗、村手 正之、仁藤 宏次、夏目 雅之、増田 欽一、西本 昇平、中西 宏幸、松永 烈、田中 重穂、柳原 由之、岡本 修、大木 茂、塩津 浩、林 さち子、後藤 孝子、松下 勝朗、石川 征四郎、中西 英一、杉山 征司、山梨 由記、仲川 信正、塩坂 雅司、羽山 武、彦坂 忠俊、西村 泰一、角谷 治子、望月 保、佐藤 鐘司、佐藤 薫郷、田中 佐知子、井出 宏嗣、藤原 經史、松永 竹生、田形 嘉之、三橋 康信、中村 牧子、小林 銚一、今田 肇、柳澤 弥太郎、川面 忠男、勝亦 正安、縣 勇兵、佐藤 修二、大島 崇志、井出 辰一郎、小栗 悠嗣、築地 利明、望月 利人
- 72 山田 貞夫、諏訪 逸郎、清水 宏晃、浦田 彰、櫻井 正之、山田 勝、深田 均、清水 雅彦、山口 公子、竹内 正和、花田 守弘、佐藤 修一朗、村手 正之、仁藤 宏次、夏目 雅之、増田 欽一、西本 昇平、中西 宏幸、松永 烈、田中 重穂、柳原 由之、岡本 修、大木 茂、塩津 浩、林 さち子、後藤 孝子、松下 勝朗、石川 征四郎、中西 英一、杉山 征司、山梨 由記、仲川 信正、塩坂 雅司、羽山 武、彦坂 忠俊、西村 泰一、角谷 治子、望月 保、佐藤 鐘司、佐藤 薫郷、田中 佐知子、井出 宏嗣、藤原 經史、松永 竹生、田形 嘉之、三橋 康信、中村 牧子、小林 銚一、今田 肇、柳澤 弥太郎、川面 忠男、勝亦 正安、縣 勇兵、佐藤 修二、大島 崇志、井出 辰一郎、小栗 悠嗣、築地 利明、望月 利人
- 73 西本 昇平、中西 宏幸、松永 烈、田中 重穂、柳原 由之、岡本 修、大木 茂、塩津 浩、林 さち子、後藤 孝子、松下 勝朗、石川 征四郎、中西 英一、杉山 征司、山梨 由記、仲川 信正、塩坂 雅司、羽山 武、彦坂 忠俊、西村 泰一、角谷 治子、望月 保、佐藤 鐘司、佐藤 薫郷、田中 佐知子、井出 宏嗣、藤原 經史、松永 竹生、田形 嘉之、三橋 康信、中村 牧子、小林 銚一、今田 肇、柳澤 弥太郎、川面 忠男、勝亦 正安、縣 勇兵、佐藤 修二、大島 崇志、井出 辰一郎、小栗 悠嗣、築地 利明、望月 利人
- 74 西村 泰一、角谷 治子、望月 保、佐藤 鐘司、佐藤 薫郷、田中 佐知子、井出 宏嗣、藤原 經史、松永 竹生、田形 嘉之、三橋 康信、中村 牧子、小林 銚一、今田 肇、柳澤 弥太郎、川面 忠男、勝亦 正安、縣 勇兵、佐藤 修二、大島 崇志、井出 辰一郎、小栗 悠嗣、築地 利明、望月 利人
- 75 小林 銚一、今田 肇、柳澤 弥太郎、川面 忠男、勝亦 正安、縣 勇兵、佐藤 修二、大島 崇志、井出 辰一郎、小栗 悠嗣、築地 利明、望月 利人
- 76 本多 幸吉、村松 友規、城之内 一成、塚本 平二、大石 直行、伊藤 征、田口 紘一、村松 紀光、須藤 賢子、田村 充、清水 澄夫、國保 能彦
- 77 岩田 守正、三浦 位通、伊藤 達雄、佐藤 昌男、石橋 三洋、仁科 光司、加藤 雅久、後藤 嘉代、松井 義之、三浦 昭彦、岩崎 敏宏、森 正毅、栗田 収司、柴田 哲男、中川 素子、中村 邦彦、石間 啓一、勝間田 正喜、清水 雅尚、野方 重人、小長 井奎幸、山内 幸太郎、飯島 千代美
- 78 石山 喬、伊藤 洋之、奥山 和子、小林 勝弘、安本 恭介、宮地 幸、友安 昭、垣生 尚敬、牧浦 義孝、鎌田 勇、山本 勇夫、石井 博之、天草 静子、望月 省吾、縣 保佑
- 79 山本 勝、太田 節一、小川 郷太郎、大石 恵則、江川 豪雄、上田 尚亮、菅野 佳男、岩崎 洋子、角南 昌代
- 80 小木 哲朗、鈴木 勝、吉田 和悦、上出 和子、柴田 裕、飯田 早苗、増田 安久、吉野 卓史、角谷 勝彦、長島 孝太郎、鎌田 曙美、池ヶ谷 吉人
- 81 英 嘉明、宮崎 太加志、森下 鉄夫、松永 旭、伊井 和良、川島 正和、太田 良憲子、仲谷 博明、鈴木 眞男
- 82 池田 整、大村 多聞、伊達 新之輔、田畑 秀典、田島 幸司、荒牧 喬平、石川 倫男、大石 正幸、小野 宏、遠藤 良治、金子 恵子、吉岡 宜治

- 90 佐野 雅明、深沢 英昭、山下 雅子、小川 信良、
- 89 池田 磨佐人、西谷 昭、新村 暢宏、北村 佳久、北村 美佐子、伊藤 秀治、笠松 一久、牧野 尚夫、山崎 真紀子
- 88 江間 彰夫、五月女 久枝、青島 正章、宇佐美 博高、大石 裕、片山 秀、木村 幹夫、谷口 ひとみ、大村 康二、塩崎 潤
- 87 石渡 洋行、小林 俊隆、内坂 由美子、田村 勉、川口 代志子、石川 嘉和、塩川 治郎、高橋 宏、針谷 千鶴子、山本 章子
- 86 近藤 孝邦、野口 洋亮、野口 ひろみ、八牧 暢行、長島 正、湯山 茂徳、篠宮 章、成岡 和美、横畑 裕之、青山 隆一、井鍋 香澄
- 85 山本 政博、三上 嗣夫、増井 喜一郎、今村 行雄、市原 敏晴、望月 光、北條 正裕、伊東 成師、池田 幸司、杉山 由紀子、竹田 徹、高橋 成彰、富谷 史子
- 84 成田 恵理子、古谷 良樹、吹井 承三、杉山 順一、小澤 治夫、塩谷 立、野口 洋一、杉山 昇
- 83 平野 隆史、篠原 良孝、中村 豊、富永 武則、野呂 克実、増井 敬、松永 吉隆、金田 幸造、大石 高志、久野 泰可、久野 淑子、鈴木 秀孝、長谷川 千代、馬場 信幸、鈴木 秀孝、西野 直樹

○各期ごとに幹事役を決めて同窓会・同期会の活発化を図っています。  
○幹事未定の期は至急選出して連絡してください。

- 91 森田 悦三、石村 安紀子、松永 陽子、秋山 治彦、川島 雅行、見城 宗忠、池上 まり子、白鳥 重治、室伏 正隆、小川 修史、渋谷 公幸
- 92 浮田 聡、甲斐 祥子、北川 登志彦、日下 淳、熊倉 真由美、清水 篤、田中 和彦、永田 俊介、服部 泰子、矢澤 規子、山田 薫、渡邊 典彦、浦野 利信
- 93 青木 洋、阿部 哲也、岡村 幸彦、相田 頼子、小池 一徳、野中 保晃、石川 雅英、松永 啓、岡村 仁、小川 志郎、大木 登志枝、
- 94 矢部 龍太郎、仁藤 敦史、亀山 晴信、木村 純子、木村 寿克、松野 敦子、照井 徹
- 95 牛見 豊、山本 好久、寺本 匡俊、岡部 正明、太田 洋行
- 96 中尾 安志、青木 伸、青木 正樹、栗原 智、朝比奈 正人、甲斐 洋子、辻田 淳子
- 97 谷口 治、堀内 恵子、小澤 靖弘、内田 雅彦
- 98 漆畑 武彦、山本 浩志、大村 慎一
- 99 高木 宏、竹中 教明、鈴木 芳信
- 100 五十嵐 寧、牧田 秀幸、高橋 美穂、太田 裕弥
- 101 夏目 幸一郎、恩田 直子
- 102 佐藤 友男、田村 晋一
- 103 稲葉 利佳子、草谷 緑
- 104 大江 真理子
- 105 佐野 貴英、瀧 徹哉、齋藤 光美
- 106 小島 太郎
- 107 小澤 康裕、河田 教吾
- 108 久保田 直之
- 109 市川 徳二、細田 誠、増田 大輔
- 110 岩崎 衣里子
- 111 青山 亮介、渋谷 泰子
- 112 柳館 俊

関東同窓会の会計年度は、4月1日より3月31日までです。静岡本部は10月1日から、異なりますのでご注意ください。

関東同窓会会費  
一年間 3000円

**注!!**  
コンビニでの会費納入はできません。  
同封の郵便局納入用紙で行って下さい。

幼児教育に新しい風を



**こぐま会**  
幼児教育実践研究所

代表取締役 久野泰可 (83期) 取締役 久野淑子 (83期)

本部 東京都渋谷区恵比寿西1-20-6 K&S恵比寿ビル7F  
TEL 03-3463-3815

## 鈴 与 株 式 会 社

取締役社長 鈴木与平 (76期)

〒424-8703 静岡市清水区入船町11-1  
TEL 054 (354) 3015 (秘書室)  
京浜支店 〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-3  
ピリーヴ大森5F  
TEL 03 (6404) 2100

## 日本レーベル印刷株式会社

代表取締役会長 岩井平一郎 (57期)

本 社 〒422-8004 静岡市駿河区国吉田3丁目1番1号  
TEL 054 (262) 1111(代)  
東京支社 〒104-0031 中央区京橋1-1-6 越前屋ビル8F  
TEL 03 (3272) 4651 (代)

工業用油剤の輸出入から、皮膚保護クリーム<sup>さなる</sup>の製造まで。

## 株式会社 佐 鳴

会長 杉本 哲 (64期)

本社/工場 横浜市戸塚区上矢部町2091-19 〒245-0053  
TEL 045(811)9311(代) FAX 045(811)9319  
東戸塚分室 横浜市戸塚区前田町503-17 佐鳴ビル  
海外事務所 中国 上海市  
E-mail : sugimoto@asnaru.co.jp  
URL : http://www.sanaru.co.jp/

## お茶の心を伝える 愛 国 製 茶 (株)

代表取締役会長 馬場 泰男 (64期)

本 社 東京都新宿区西早稲田3-7-9 TEL 03-3207-1611(代表)  
高田馬場店 東京都新宿区高田馬場4-12-7 TEL 03-3363-6611(代表)

建築・不動産活用、アート活動などのご相談はどうぞ

## ArchitectS Office & Gallery

一級建築士 石川雅英 (94期)

若いクリエイターの支援活動をしています

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 16-16  
T 03 - 5 8 4 7 - 7 7 8 5  
F 0 3 - 5 8 4 7 - 7 7 8 8  
architectsoffice@cotton.ocn.ne.jp  
w w w . r v s t o n e . c o m

24時間! ニュースを通じて「世界平和」に貢献する

## Record China 日本最大の中華圏情報サイト(日本語) Record Japan 中華圏最大の日本情報サイト(中国語)

代表取締役社長・主筆 八 牧 浩 行 (82期)

本社 東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館905  
TEL 03-3573-7501(代) FAX 03-3573-7503

同窓会で人の輪を!!

## 野方重人法律事務所

弁護士 野方重人 (77期)

〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-7-3  
敷下ビル6F  
(TEL) 03 (3251) 2348  
(FAX) 03 (3257) 0820

\*昼2時より夜11時まで診療\*

## 医) 名泉会タカラ歯科診療所

代表 <sup>フナシマ</sup> 藁科名雄 (87期)

東横線 中目黒下車 徒歩5分  
TEL 0120-376-480  
FAX 03-3710-8847  
〒153-0051 目黒区上目黒2-18-13

相続税・法人税・所得税などのご相談はどうぞ!

## 鳥巢修税理士事務所

税理士 鳥巢 修 (89期)

OSAMU TOSU

〒167-0041 東京都杉並区善福寺1-30-17  
TEL 03(3396)3858 FAX 03(3396)3848  
E-mail : tosu@mtj.biglobe.ne.jp

おくすりのこと、健康のこと、相談できる調剤薬局  
全国290店舗以上のネットワーク

## 株式会社 アイセイ薬局

医療・福祉・介護で日本を笑顔に

代表取締役 岡村幸彦 (93期, 応援指導部)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-2  
TEL 03-3240-0222 FAX 03-6212-4193  
http://www.aisei.co.jp